



平成22年3月期 決算説明会

説明者	代表取締役社長	種村	均
	財務部長	加藤	博



本日の内容

1. 平成22年3月期
連結決算の概要
2. 平成23年3月期
連結業績予想と重点政策

連結決算の概要

(単位：億円 未満切捨)

	上期	下期	合計	対売上高 利益率
売上高	413	462	875	—
営業利益	△24	8	△16	△1.9%
経常利益	△23	9	△13	△1.5%
特別損益	△9	△9	△19	—
税前利益	△33	0	△33	△3.8%
当期利益	△36	△8	△45	△5.1%

連結子会社

連結 28社 減少8社

九州パーミス(株)、共立不動産(株)、
(株)ノリタケテーブルウエア、日本陶器(株)、
(株)ノリタケエンジニアリング、東京砥石(株)、
(株)ノリタケインフォメーションシステムズ
Noritake Singapore PTE. Ltd.

持分法 3社 増加1社

日本レヂボン(株)

連結業績の比較

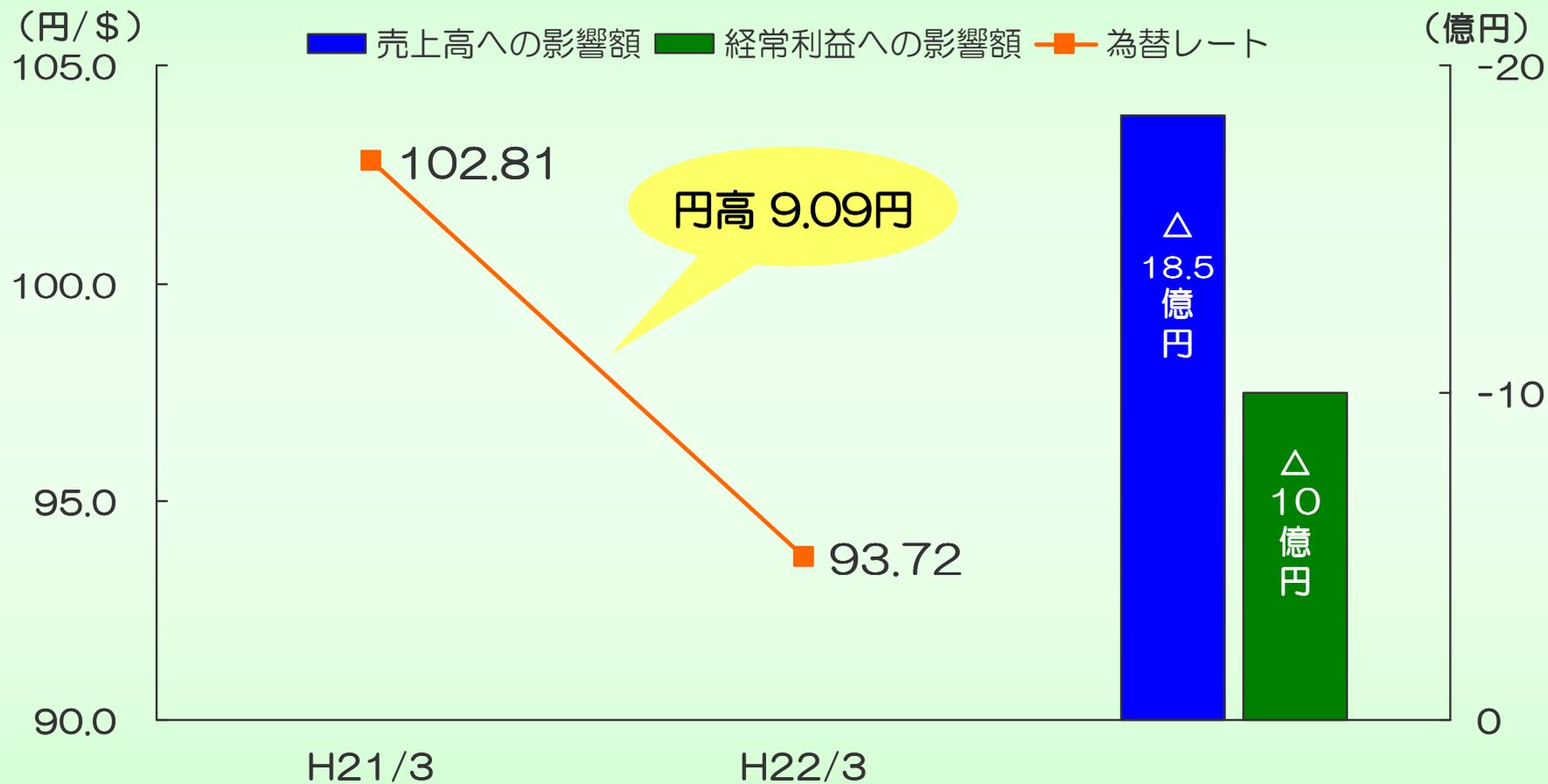
(単位：億円)

	H21/3	H22/3	前期比
売上高	1,129	875	△22.5%
営業利益	8	△16	—
経常利益	11	△13	—
特別損益	△42	△19	—
税前利益	30	△33	—
当期利益	△68	△45	—

P/Lの主な変動

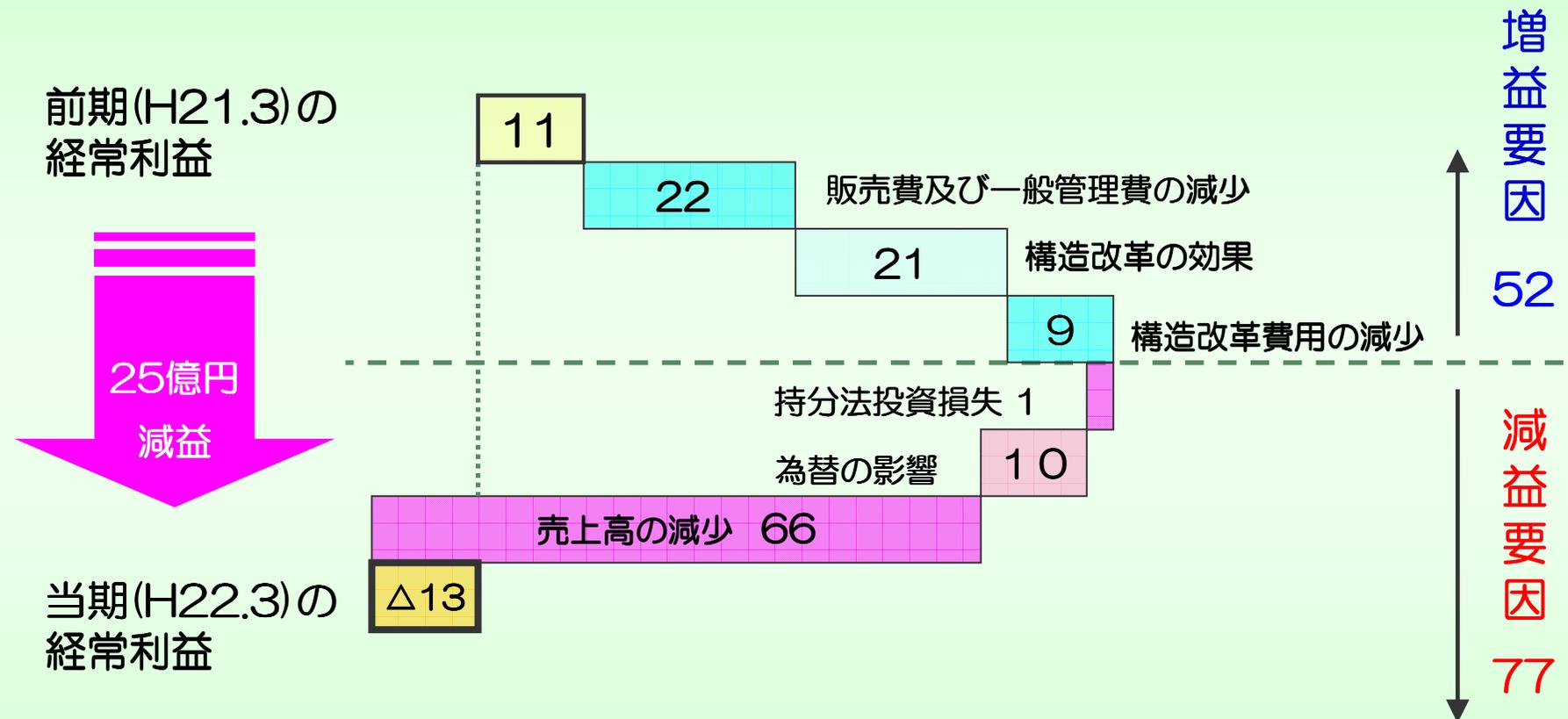
	H21/3	H22/3	増減比
売上高 総利益率	25.6 %	25.0 %	△0.6 %
売上高 販管費率	24.9 %	26.9 %	2.0 %
営業利益率	0.7 %	△1.9 %	—
経常利益率	1.0 %	△1.5 %	—

為替の影響



連結経常利益の変動要因

(単位：億円)



特別損益

(特別利益)

1.7億円

内訳	固定資産売却益	1.7億円
----	---------	-------

(特別損失)

21.5億円

内訳	固定資産処分損	9.6億円
	不正事故損失	3.7億円
	減損損失	2.1億円
	特別退職金	0.9億円
	投資有価証券評価損	0.8億円
	その他	4.4億円

比較貸借対照表

(単位：億円 未満切捨)

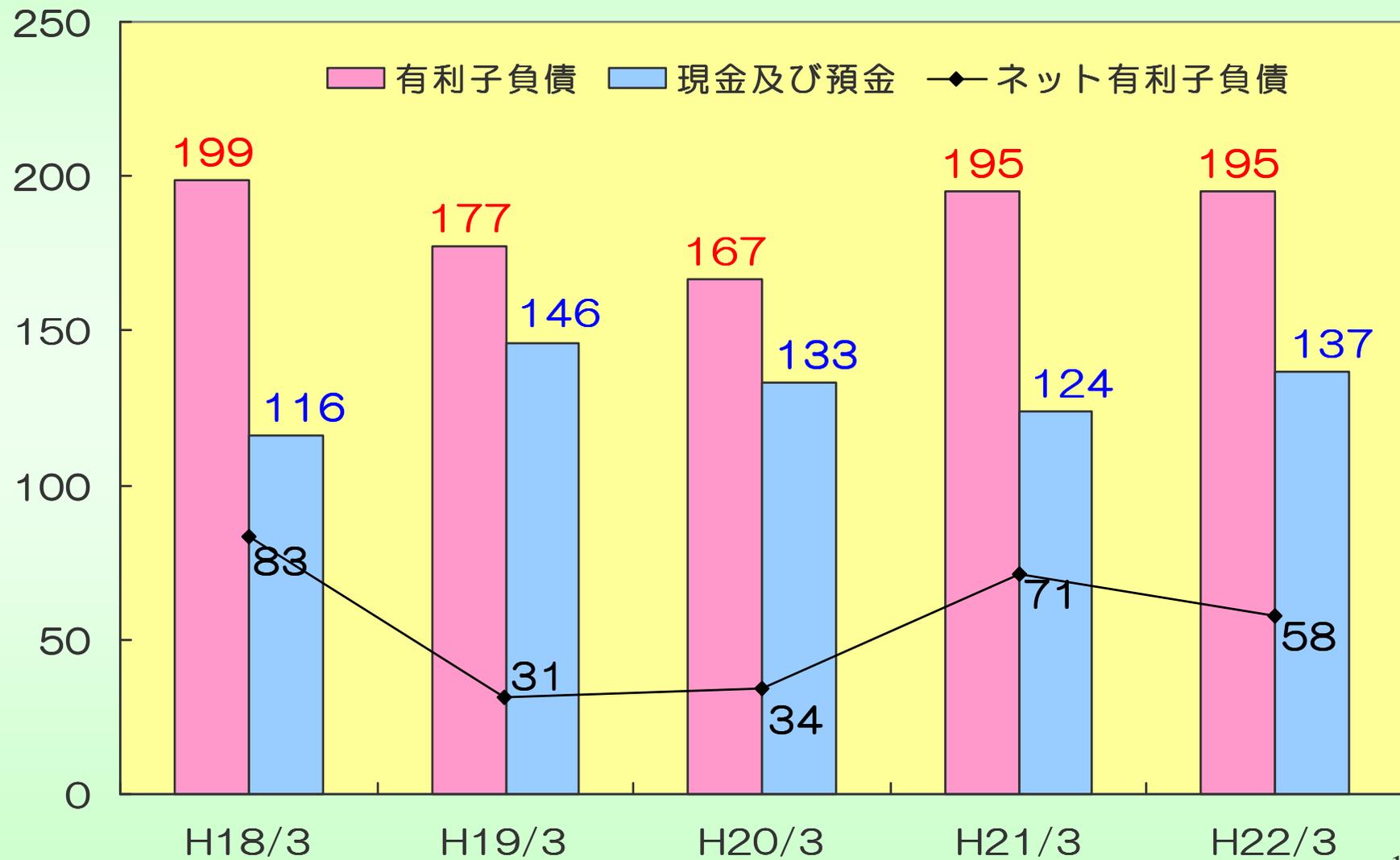
	H21/3	H22/3	増 減
総 資 産	1,130	1,095	△34
流動資産	594	563	△31
固定資産	535	532	△3
負 債	438	428	△10
純 資 産	691	667	△24
(内、少数株主持分)	(70)	(73)	(2)
一株当り純資産	432 円	413 円	△19 円

貸借対照表の主な変動

(単位：億円 未満切捨)

	H21/3	H22/3	増 減
現金及び預金	124	137	+ 12
受取手形及び売掛金	256	274	+ 18
たな卸資産	158	124	△ 34
有形固定資産	337	310	△ 26
長期繰延税金資産	12	4	△ 7
支払手形及び買掛金	121	129	+ 7
退職給付引当金	34	17	△ 17
有価証券評価差額	18	38	+ 19

有利子負債残高



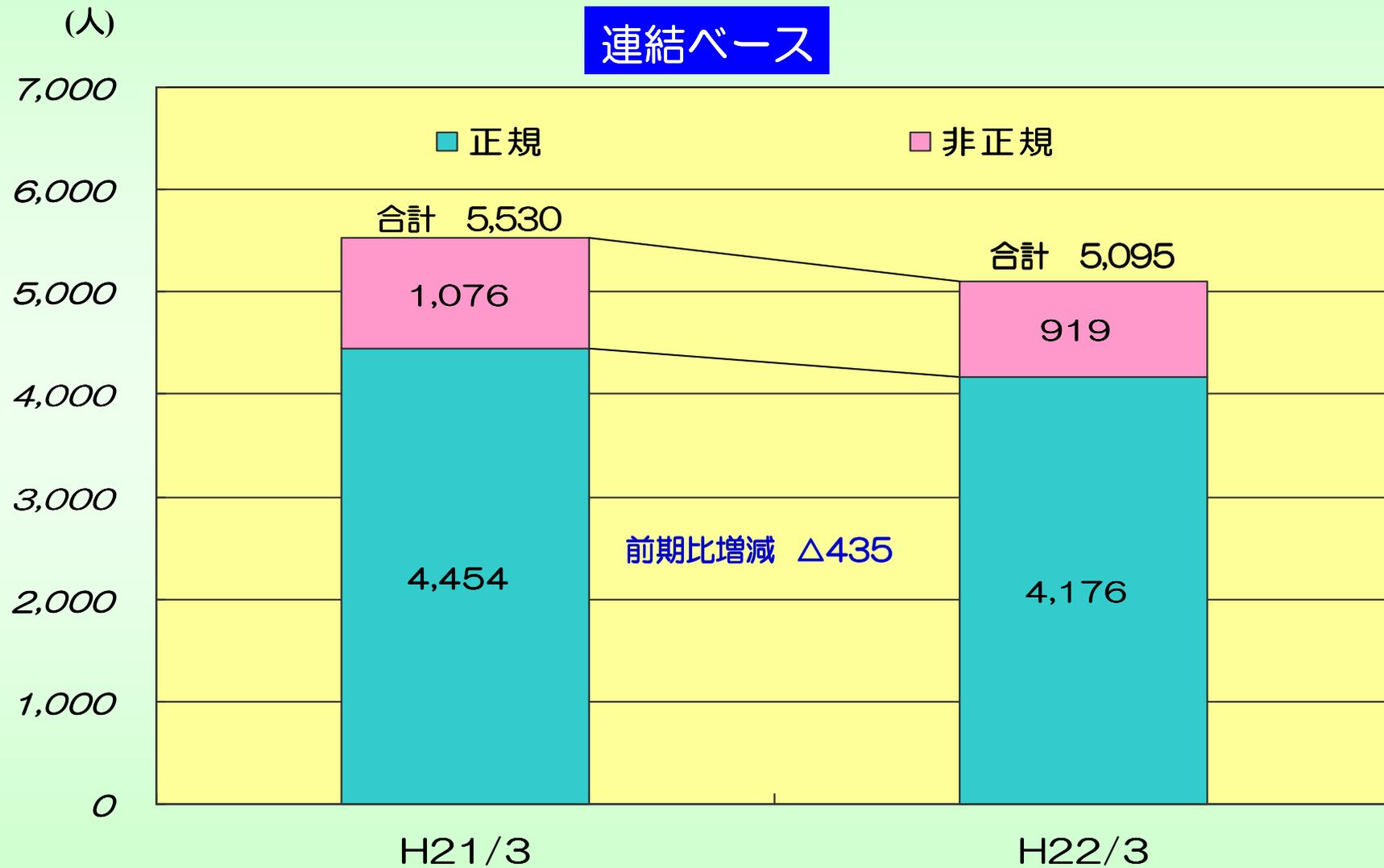
キャッシュフロー

(単位：億円未満切捨)

	H21/3	H22/3	増 減
営業活動によるCF	56	53	△ 3
(内、法人税等)	(△ 46)	(3)	(48)
投資活動によるCF	△ 53	△ 44	9
フリーキャッシュフロー	3	9	6
財務活動によるCF	0	△ 8	△ 8
(内、長短借入金純増減)	(27)	(△ 0)	(28)
現金及び同等物残高	115	118	2

期末人員数

連結ベース



セグメント別動向

— 事業概況 —

工業機材

研削砥石 ダイヤ・CBN 工具 研磨布紙

セラミック・マテリアル

電子ハートセラミック資材 厚膜回路基板 デソル・石膏
共立マテリアル

エンジニアリング

乾燥・焼成炉 濾過装置 研削機械等

食器

米州 欧亜 国内

電子

蛍光表示管

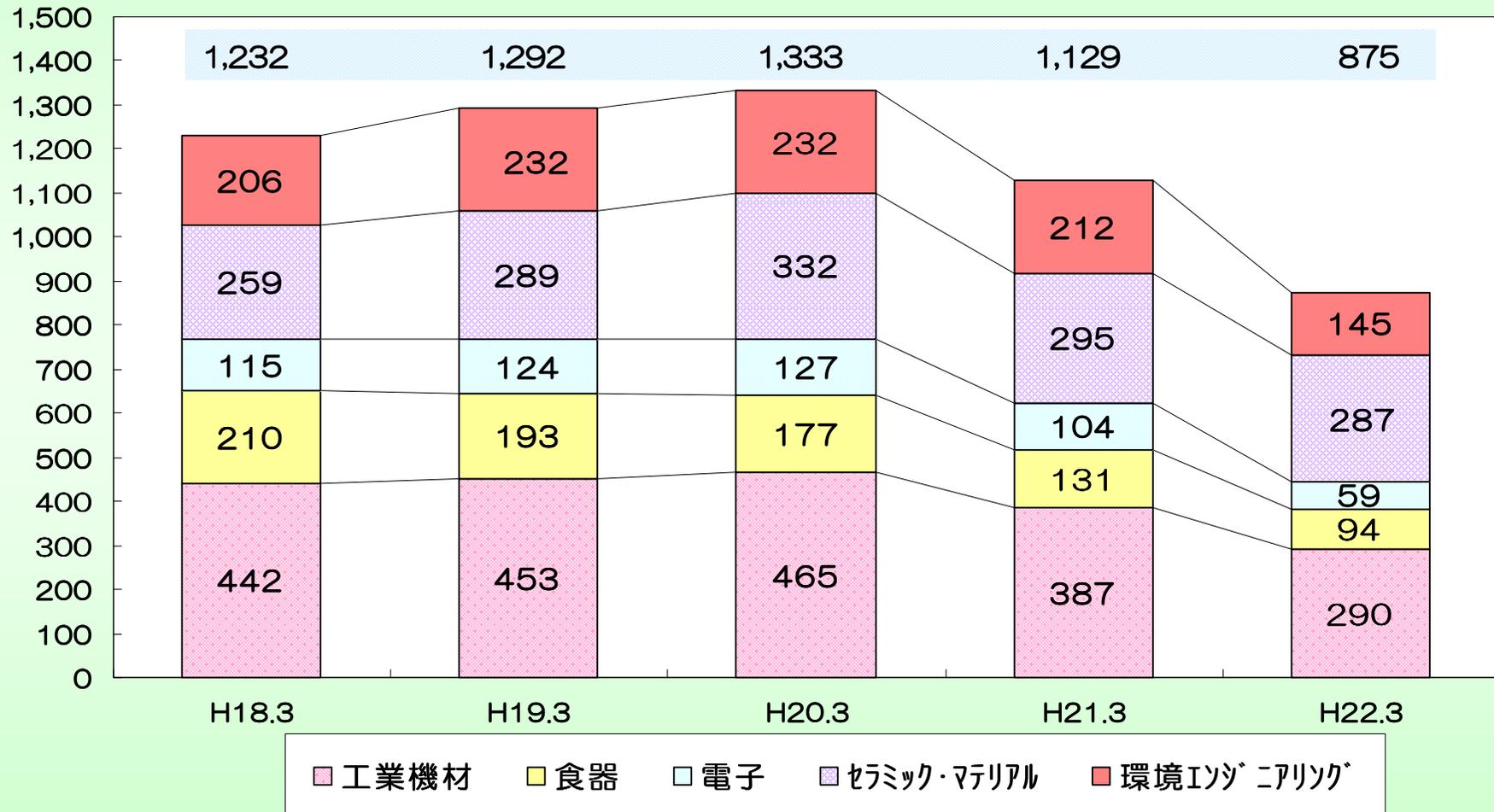
セグメント別売上高（前年度比較）

（単位：億円）

	H21/3	H22/3	前期比
工業機材	387	290	△25.0 %
セラミック・マテリアル	295	287	△2.6 %
エンジニアリング	212	145	△31.6 %
食器	131	94	△28.4 %
電子	104	59	△43.0 %
合計	1,129	875	△22.5 %

セグメント別売上高推移

(億円)



セグメント別営業利益

(単位：億円)

	営業利益		営業利益率	
	H21/3	H22/3	H21/3	H22/3
工業機材	1.1	△16.1	0.3 %	△5.6 %
セラミック・マテリアル	19.6	13.4	6.6 %	4.7 %
インジニアリング	9.0	△3.9	4.2 %	△2.7 %
食器	△21.6	△9.0	△16.5 %	△9.6 %
電子	△0.0	△1.1	0.0 %	△1.9 %
計	8.0	△16.7	0.7 %	△1.9 %

注) 配賦不能営業費用（一般管理費用）を売上高比例により各セグメントに配賦している。

工業機材事業

(単位：億円 未滿切捨)

売上高	H21/3	H22/3	前期比
研削砥石	147	108	△39
ダイヤ・CBN 工具	127	95	△32
研磨布紙	70	57	△12
関連商品	41	28	△12
合計	387	290	△96

セラミック・マテリアル事業

(単位：億円未満切捨)

売上高	H21/3	H22/3	前期比
電子ペースト	84	84	0
厚膜回路基板	28	26	△1
デンタル・石膏	47	40	△6
セラミック資材	28	22	△5
共立セラミック原料	67	61	△6
共立電子部材	38	51	13
合計	295	287	△7

エンジニアリング事業

(単位：億円 未満切捨)

売上高	H21/3	H22/3	前期比
乾燥・焼成炉	153	111	△42
濾過装置	20	8	△11
研削機械	28	18	△10
スタティックミキサー等	10	7	△3
合 計	212	145	△67

食器事業

(単位：億円 未満切捨)

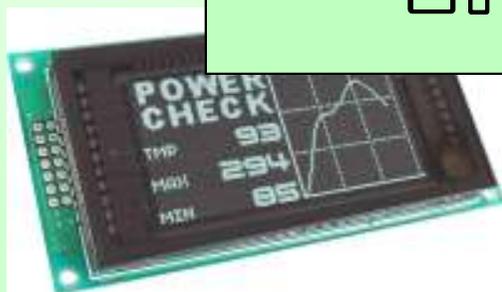
売上高	H21/3	H22/3	前期比
米州	28	20	△7
欧亜	26	17	△9
国内	75	55	△20
合計	131	94	△36



電子事業

(単位：億円 未満切捨)

売上高	H21/3	H22/3	前期比
国内	24	13	△10
海外	80	45	△34
合計	104	59	△45

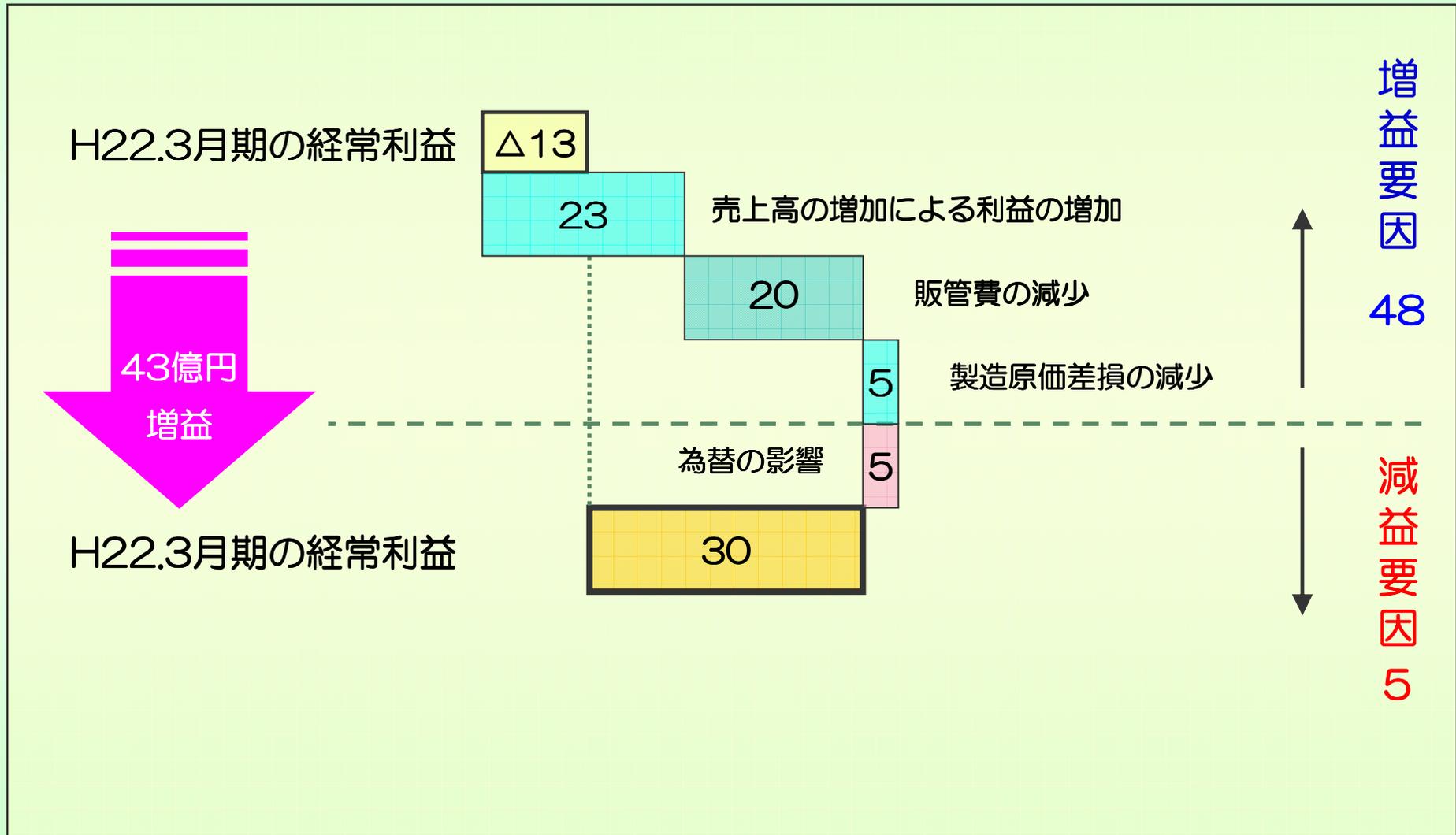


平成23年3月期 連結業績予想

(単位：億円 未満切捨)

	H22/3			H23/3				
	上期	下期	通期	上期	下期	通期	通期増減	増減率
売上高	413	462	875	475	495	970	95	10.8%
営業利益	△24	8	△16	8	18	26	42	-
経常利益	△23	9	△13	10	20	30	43	-
特別損益	△9	△9	△19	△3	△1	△4	15	-
税前利益	△33	0	△33	7	19	26	59	-
当期利益	△36	△8	△45	3	12	15	60	-
US\$為替	94 円			90 円 (4 円の円高)				

連結経常利益（予想）の変動要因



セグメント別業績予想（前年度比較）

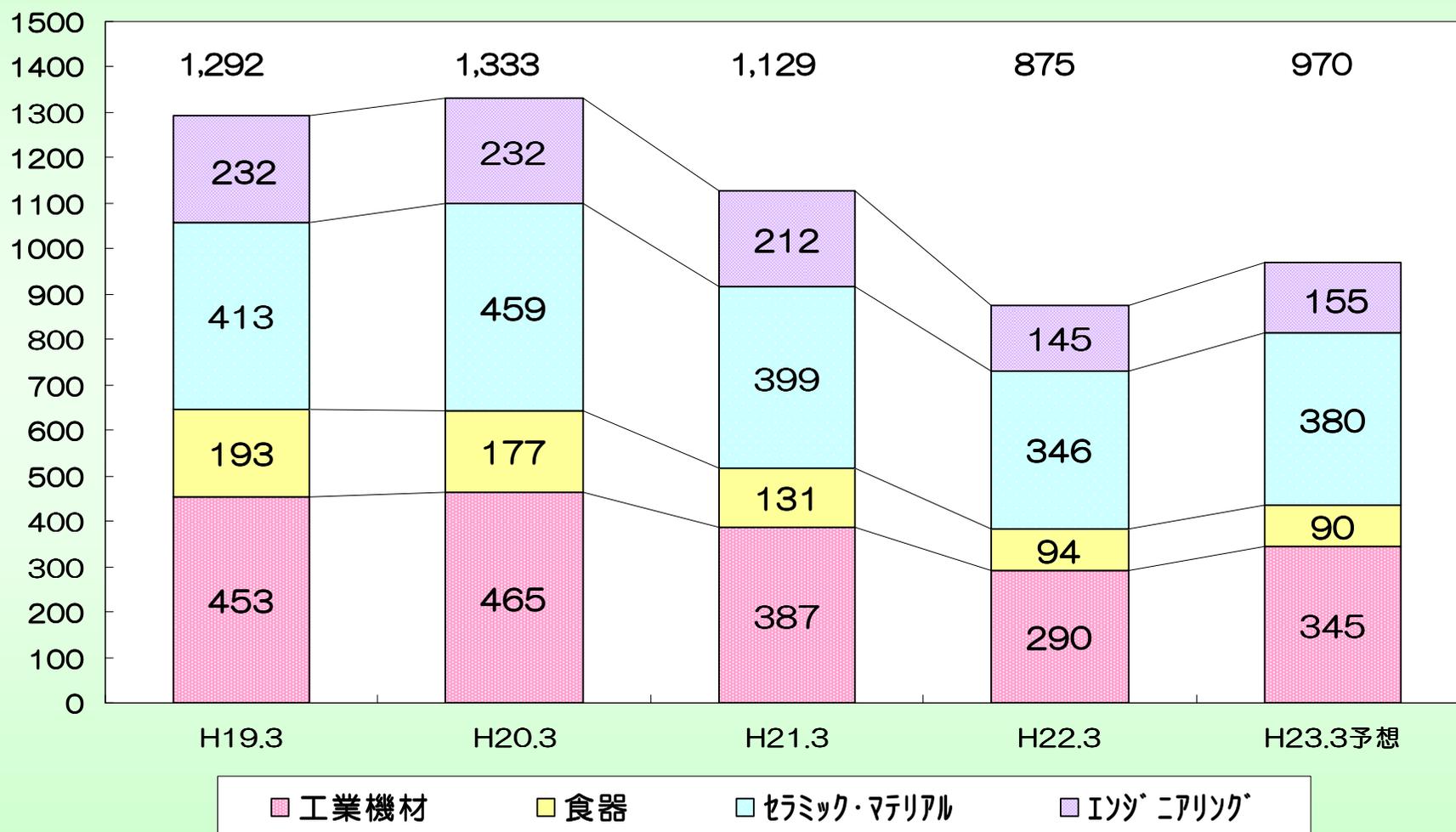
（単位：億円）

	H22/3		H23/3		増 減	
	売上高	営業利益	売上高	営業利益	売上高	営業利益
工業機材	290	△16	345	12	55	28
セラミック・マテリアル	346	12	380	17	34	5
インフラ	145	△4	155	1	10	5
食 器	94	△9	90	△4	△4	5
合 計	875	△16	970	26	95	43

注) 配賦不能営業費用（一般管理費）を売上高比例により各セグメントに配賦している。
 電子事業については平成 22 年度よりセラミック・マテリアル事業へ統合しているため、
 21 年度の数値を組み替えている。

セグメント別売上高推移

(億円)



平成23年3月期の重点政策

1. 環境・エネルギー関連市場へ注力
2. 海外事業展開の推進
3. 経営体制のスリム化と
経営インフラの拡充

1. 環境・エネルギー関連市場へ注力

- ① 太陽光発電向け電極用ペースト
- ② シリコン切断用ダイヤモンドワイヤー
- ③ リチウムイオン電池製造用乾燥炉・焼成炉



量産型ローラーハース式焼成炉システム

2. 海外事業展開の推進

目的：製造コストの削減とアジア等
成長市場の開拓

対応：砥石・セラミック部品の
海外製造拠点の獲得,整備,活用

3. 経営体制のスリム化と 経営インフラの整備拡充

目的：組織の効率化による全体最適化
と人財等経営資源の集中

対応：

- ・分社化体制から本社一元管理体制
への移行完了
- ・情報システムのレベル向上と
経営インフラの一元化

ご清聴有難うございました。

Noritake